

正則小学校では、「主体的に学ぶ力」を育てるために、国語の「聞くこと」「話すこと」を他の教科で生かし、算数で自分の考えを絵や図・文に表したことを発表したり友達の考えと比べたりすることで、学力の向上に努めています。また、基礎学力を高めるために、個に応じた指導や朝読書・基礎学力プリントなどにも取り組んでいきます。さらにご家庭と協力することにより、より一層、子どもたちの力を高めていきたいと考えています。

ご家庭でも、よりよい学習の習慣化に向けてご協力をお願いします。

家庭での学習を習慣化しよう

◆ 学習時間のめやす

1・2年生… 20分以上

◆ きそく 正しい せいかつを しましょう。

- ・ いえに かえったら、すぐにしゅくだいを しましょう。
- ・ 学校からの おたよりやれんらくを かならず いえの人に わたしましょう。
- ・ おうちで できる お手つだいに とりくみましょう。
- ・ テレビやゲームは じかんを きめて！
- ・ みのまわりの せいり・せいとんは じぶんでしましょう。
- ・ まい日 10ぷんいじょう どくしょをしましょう。
- ・ はや 早ね（9時まえに ねる）・早おき・あさごはん。



◆ 学習のやくそく

- ・ つくえの上や まわりを せいとん しましょう。
- ・ つくえの 上には 学しゅうようぐだけを のせましょう。
- ・ ものを たべながらの べんきょうは しないようにしましょう。
- ・ テレビや 音がくを けして べんきょうしましょう。
- ・ わすれものをしないように つぎの日の じかんわりや じゅんびをしましょう。
 - ・ えんぴつを けずる。 ・ もちものを よういする。

◆ 学習の進め方

- ・ 学校からのしゅくだい ※ 正しい しせいで とりみましょう！
- ・ じしゅ学しゅう
- ・ どくしょ

家の方へのお願い

「学校から帰ったらすぐ宿題をする。終わったら、忘れ物がないように連絡帳や時間割を見て、用具をそろえる」など、低学年では、家庭学習を習慣づけすることが大切です。お子さんを見守り、学習などに根気強く取り組めるように、ほめたり励ましたりしていただきたいと思います。

がっこう

じ しゅ

学校からの しゅくだいや 自主学しゅうの しかた

国語

1 本読み

- ・ いま学しゅうしているところを、こえに出してよみましょう。
- ・ 大きな口をあけて はっきりと こえに出して すらすらよめるように れんしゅうしましょう。
- ・ 正しくよめたか きいてもらい、本読みカードに サインを してもらいましょう。

2 ひらがなや かん字やカタカナ（1年生は2学きから）のれんしゅう

- ・ ノートやプリント、ドリルをつかって れんしゅうしましょう。
- ・ 下じきを しいて、えんぴつのもちかたに、気をつけて かきましょう。
- ・ つくえにむかって、よいしせいで かきましょう。
- ・ お手本を 見て、ゆっくり ていねいに かきましょう。
- ・ かきじゅんや、とめ・はね・はらいに 気をつけましょう。

3 にっき

- ・ 見つけたことや じぶんが したことを 思い出して かきましょう。
- ・ そのときの 気もちも かきましょう。
- ・ かん字や カタカナが つかえるように しましょう。

4 どくしょ

- ・ すきな本を えらんで、1さつ さいごまで よみおわるように しましょう。
- ・ きょうかしょに 出てきた さくしゃの かいた本も よんでみましょう。

5 ししゃ

- ・ きょうかしょの文や しを、ノートに うつしましょう。
- ・ てん(、)やまる(。)、かいわ文(「」)に 気をつけて かきましょう。



算数

1 じゅぎょうで 学しゅうした ないようのおさらい

- ・ ゆっくり ていねいに かきましょう。
- ・ プリントや きょうかしょ、ドリルのもんだいが、すらすらできるように くりかえして れんしゅうしましょう。
- ・ じぶんのときかた(かんがえ)を、しきだけでなく、文も使って分かりやすく書いてみましょう。



2 プリントや テストの おさらい

- ・ プリントや テストを つかって、もう1ど やりなおして みましょう。
- ・ まちがえた もんだいは、なんども くりかえし れんしゅうしましょう。

そのた

- ・ けんぱんハーモニカの れんしゅうを しましょう。
- ・ きせつのくさばなや いきものを かんさつしてみましょう。
- ・ てつぼうや なわとびなど たいりよくつくりにも チャレンジ！
- ・ おうちでの てつだいに チャレンジ！

